

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
甚目寺駅周辺地区

平成26年3月

愛知県あま市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	駅前空間の利便性の満足度	ポイント	1.8	3.5	3.3	確定 見込み	△	あり ● なし	3.2	H25年8月	△	— <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input checked="" type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	目標値を僅かに下回っているものの、従前から満足度は大幅に向上している。事後評価時点からフォローアップの評価が僅かに下がっているが、不満、やや不満の回答が減少し、普通の回答が増加しているため整備効果が表れてきているものと考えられる。ただし、目標値は依然として達成できていないため、今後のまちづくり方針に挙げられている事業(交通結節点としての駅の利便性の確保等)を実施することで、駅前空間の利便性の満足度を向上させる。
指標2	基目寺観音参拝者数	人	約60,000	約60,000	60,000	確定 見込み	○	あり なし	60,000	H25年9月	○	— <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	フォローアップ確定値は事後評価時から維持されており、効果が継続している。近年は定期的なイベントが開催されるなど、人々が訪れる機会が増加しており、事業の実施を転機に参拝者数の傾向は減少から回復・安定に移行したと思われる。
指標3	市民の防災満足度	ポイント	2.3	3.5	3.2	確定 見込み	△	あり ● なし	3.5	H25年8月	○	— <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	事後評価時点では目標値を僅かに下回っているものの、フォローアップでは評価が上がり、目標値を達成しており、耐震性防火貯水槽の看板設置などの広報活動の効果が表れてきていると思われる。
指標4	放置自転車数	台	約800	0	0	確定 見込み	○	あり なし	0	H25年9月	○	— <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	地区内には従前より私設の自転車預り所はあったが、放置自転車は市営自転車駐車場の整備によって放置自転車は解消されており、フォローアップ時点でもその効果が継続している。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	基目寺観音への行きやすさに対する市民の評価	ポイント	—	/	3.4	確定 見込み	/	/	3.6	H25年8月	/	— <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	歩道の確保・ガードレールによる歩車分離や、水路の蓋かけ等による歩行者専用道路の整備などの歩行者空間の改善効果が浸透してきており、フォローアップで評価が高まっている。
その他の数値指標2			/	/	/	確定 見込み	/	/	/	H 年月	/	— <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	広場空間・道路空間等の利便性、快適性の維持	駅北・駅南自転車駐車場管理者による駅前広場での放置自転車禁止区域の監視	駅前広場での放置自転車の解消が図られている。	・今後も監視を継続していく。 ・自転車駐車場管理者だけでなく地域との協働による放置自転車解消の取り組みをしていく。 ・継続には基目寺駅利用者への周知・広報活動を行う。
	防災施設を活用したソフト施策の展開	耐震性防火貯水槽の点検・試験運用の公開実施	耐震性防火水槽の周知が図られた。	・施設への意識が低下しないよう公開による試験運用を定期的に行う。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	交通結節点としての駅の利便性確保	地域公共交通会議における巡回バス導入の検討	市内主要交通拠点としての効果的な活用を含めた交通体系の構築について協議中。	・民間交通事業者との連携を図り、移動しやすいまちづくりの構築への取り組みを行う。 ・安定した需要確保など妥当性の証明に向け、調査・試験運行等を行う。
	バリアフリー環境の確保	名古屋鉄道線が実施した基目寺駅バリアフリー化工事	基目寺駅北口におけるバリアフリー環境が向上した。	・基目寺駅南口から北口広場へのアクセス環境の改善(踏切箇所を含め)を行う。
	近隣地区から基目寺駅周辺地区へのアクセスの改善	(都)西今宿東条線の整備推進	基目寺駅周辺における名鉄津島線南北の連絡環境の改善が図られつつある(現在、工事中)	・(都)西今宿東条線の機能向上に合わせ、同都計道と基目寺駅を結ぶ(都)森上萱津線についても整備を検討する。
	地域資源を活用するソフト施策の展開	基目寺観音で朝市を実施	景観づくりに対する住民意識の向上が図られた。	・歴史・文化資源の活用に向け、景観計画等の検討する。
	駅南側地区の防災機能の向上	災害危険個所の周知	液状化の危険性や五条川氾濫の想定区域の認識が高まった。	・地域防災計画の見直しに合わせたハザードマップの改定及び周知を行う。
	駅広整備によって交通の流れが変わるために、隣接地区に交通安全上の問題箇所が発生することへの対応	(都)西今宿東条線や(都)森上萱津線の整備推進	歩道確保と駅前広場への自動車交通の円滑化によって、安全性の向上が図られている。	・(都)基目寺駅前線と(都)森上萱津線の交差点における信号設置の検討する。 ・(都)五条高校線の整備を行う。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
整備された施設等の地域主体による活用・維持管理	じもくじ夢広場を活用した商店街や住民主体のイベント開催を働きかける。	平成26年度～	地元自治会や企業等と連携し、地域に活動主体を育てる。